授業科目　言語学Ⅰ

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	言語
福田一雄	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

＜概要＞
言語学の基本的な考え方と言語研究の歴史を概観し、言語学の各領域を解説する。まず言葉の研究とはなにかを考える上で、言語観の変遷を取り上げる。それは、同時に言語研究の歴史を振り返ることになる。最後に現代言語学の研究領域・研究分野を解説する。

＜学習目標＞

1　言語学の入門的知識を身につける。
2　言語学、言語観の史的展開についての知識を得る。
3　現代言語学の研究分野について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	導入	言葉とは何か？学生諸君の「言葉」についてのイメージを話してもらう。		対話と講義
2	言語観	ヨーロッパの言語観とアジアの言語観について学ぶ。		講義
3	言語観	構造主義と生成文法の考え方を比較する。		講義
4	言葉の特徴	言語の恣意性と文節性について学ぶ。		講義
5	言葉の特徴	言語能力と言語運用の違いについて学ぶ。		講義
6	言語学の諸分野	形式中心的言語研究（主として、チョムスキーのアプローチ）について。		講義
7	言語学の諸分野	機能主義言語学、談話文法、語用論の基本的な考え方を学ぶ。		講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書	使用しない			
参考書	授業中に適宜紹介する			
その他の資料				

【評価方法】	【履修上の留意点】
出席、受講態度、レポートなどを総合して評価す	授業中の質疑応答などにおける積極性を重視する。

言語聴覚学科　専門